

ふれんど通信

第8号 発行 社会福祉法人羽生福祉会 児童養護施設ふれんど

発行責任者 吉岡 一孝

〒348-0047 羽生市大字下新郷 666 Tel.048-560-5866 Fax048-563-5561

『依存』から『自立』へ

施設長 吉岡 一孝

早いものでこの9月1日で「ふれんど」は5年目に入りました。関係者の皆様方には物心両面で何かとご支援を頂きありがとうございます。当時2歳の幼児さんだった児も6歳となり来年は入学です。小6で来た児も4月から高校に通っています。現在は“抱っこ”や“トントン”を求めてくる幼児さんや小学生から自立の道を模索している高校2年まで45名が生活しています。

それぞれ身体の大小はありますがまだまだ甘えたい気持ちは同じです。幼児さんは抱っこしてあげれば安心するし、中高生は困ったり悩んでいる時ばかりでなく、たわいない会話でもうれしそうです。

ふれんどの仕事は最終的目標である『自立』に向けての準備作業だと常々考えています。高校卒業で退園するにしろ、小学生の途中での退園にしろ、乳児期・幼児期・児童期等々のそれぞれの時期に十分な『依存』体験が必要です。『依存』を経験することなしに『自立』は出来ないというのがこの世界の定説と言っても良いでしょう。しかし、『依存』と『自立』は反対の概念ですから養育の現場（施設や家庭）ではその道筋を明確にすることは大変です。ややもすれば見かけの姿（大人の言うことを良く聞くとか、素直だとか、しっかりしているとか）に目を奪われ、依存が不十分になることも多いものです。

特に乳幼児期には安心して自分を委ねられる大人によって大切にされ、生活のあらゆる場面とあらゆる時に“ここちよさ”を経験することが重要です。その人間関係の経験が自分の尊さを知り、生きることに希望を持ち、大人や社会を信頼する重要な元になります。「三つ子の魂百まで」というのはそのとおりなのです。小学生や中学生でも同様です。昆虫を飼ったり、ボール遊びをしたり、部活の朝練に送り出すなどさりげない日常の中でも子供たちを支持し、励ましますが、時に躓いて混乱し、コミュニケーションを持ってない心情の時にこそ寄り添うことが求められます。その様な時アドバイスされ、良い方向を見つけてくれた心地よい体験は将来の自立の土台になるに違いありません。

「言うは易く行ふは難し」ですが、行きつ戻りつの試しをする高校生、一見無駄なような長電話の中学生・蛇口で水遊びする幼児さん達に向き合い、根気よく寄り添う必要を感じています。手薄な人手で職員も大変ですが、十分な『依存』を体験させてあげたいものです。

5年目を迎えて



お陰様で9月1日をもって5年目を迎えることが出来ました。

開所当初から勤務している職員より、これまでの思い出、感想、抱負等を語っていただきました。

M職員

R君のこと

ふれんどができて4年経ちました。私が一番最初に担当したのがR君です。R君は目がクリッとした幼児さんで泣き虫で野菜（特に青菜）が苦手。食べ終わるのに時間がかかりました。1年もすると野菜をもりもりと食べられるようになりました。その秋です。R君とKちゃんがE棟の裏に散歩で拾ってきたドングリを埋めていました。

しばらくして芽を出したドングリを私は植木鉢に移植しました。2年前の春R君は両親の引き取りで退所して行きました。目に涙をいっぱいためて、それでも決して振り返りはしなかったのが印象的でした。残念ながらドングリは枯れてしまいましたがR君は今頃小学生。

お～い、R君元気かい？！

T職員

この4年間で何が大変だった？と考えると、8月の暑い中での開所準備です。廃校した学校から皆でテーブル等を運び引っ越し作業をしました。あの時頑張り過ぎて荷台から落ちそうになってしまったM職員。皆で汗をかいて準備をしながらこれからの『ふれんど』のこと話しながらみんな子どもたちと生活出来る事を楽しみにしていました。そしてあの時の準備で職員間の団結が出来たと思います。今でも良い思い出です。

今まで私が一緒に生活してきた子どもの人数は延べ15人です。そしてその一人一人の思い出は今も大切なものになっています。

今の私の夢は私と一緒に生活してきた子どもが成人した時に、「あの時は・・・」と言いながらお酒を飲む事です。

H職員

振り返れば あっという間の5年目です。保育士経験はあるもの、児童養護での仕事は初めての経験。未知への出発でした。私自身も、

一年生として、仕事を覚え、子供達に携わって参りました。5年目に入り

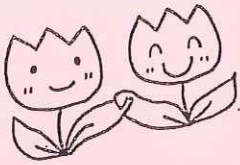
自分自身成長したのだろうか？

まだ、まだ勉強不足のように思います。私自身の子育て経験が、入所する子供達の生活に、1つ、2つでも役立てばという思いもあります。今後体力続く限り、ふれんどと共に成長しがんばら参りたいと思っております。

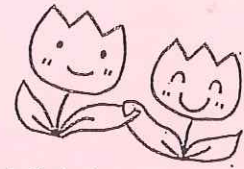
T職員

ふれんどと共に、私も社会人5年目。たくさん事を学び、たくさん挑戦をして、試行錯誤しながら根を張ってこられたと思います。

この先、芽吹くのか、花を咲かすのか、大樹になるのか分かりませんが、根幹のし、かりとした施設、そこで働く職員になれたらなと思います。



新任職員紹介



4月1日より勤務のフレッシュ(?)な新任職員をご紹介します!!

主任

はじめまして 高島 聡と申します。1953年生まれの新入です。
 この世界に入ったのは昭和52年で 児童養護・知的障がいの入所
 施設・通所授産施設と縁あって働かせていただきました。
 それぞれの施設で今思うといろいろな体験させていただき勉強
 になりました。それぞれの施設の良さ・入所者・利用者さんの個性が
 思い出されます。最初の養護施設での勤務時は20代と30代の
 前半でしたので 気力と体力には自信があったように覚えていますが
 現在は何と〇力として出しているのが 悩んでいる状況です。
 若い皆さんと自分の若い頃を思い出しながら協力して頑張っ
 ていきたいと考えていますので、よろしくお願ひ致します。

B棟職員

フリー職員



自己紹介。

名前... 高柳 愛弓

誕生日... 平成元年2月22日

血液型... A型

好き... ♡映画・音楽・買物♡
♡韓国ドラマ♡

4月からB棟担当になり、日々奮闘しています。様々な経験を積み少しずつ成長していきたいと思ひます。今後もよろしくお願ひします!!

富田 佐弥香です。

1988.7.12生まれの

カニ座のA型

今年から C棟 Freeとしてやらせてもらっていますか。まだまだ3歩進んで2歩さがる状態です

見た目は1.5人前、中身は半人前の私ですか。早く一人前になるよう頑張りますので

よろしくおねがいいたします。



夏休みの思い出



暑かった夏休み！ 楽しかったこと、頑張ったこと・・・良い思い出が出来たかな？ それぞれの夏休みについて語ってもらいました。

今年の夏休みは去年とは違い福祉科の学習やボランティアを通してお年寄の方とたくさん関わり、様々なことを学んだと思います。

お年寄の方だけじゃなくて接客するうえでも大切なことを教えていただいたので、今後の生活に生かしていきたいと思います。

高2 Y.M

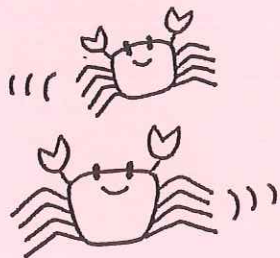


夏休みの思い出
私は、この夏休みは、ふれんどのみんなと、旅行で那須ハイランドパークにいきました。いい夏休みでした。また、那須ハイランドパークにいきたいです。



中2 A.T

私の夏の思い出は、テニスのドットティングセンターでテニスの練習をしました。部活をやっているボールとちがったので、なかなかうまく、うてませんでしたが、でも、これから、もっと練習して、うまくなりたいなと思いました。 中1 A.S



夏休みは日央画を2本見に行きました。夕飯も食べに行き、モーニングに行ってきました。温泉にも入り、ゆっくりとした1日を過ごしました。その日の前には木東でお粥を食べて行きました。みんなと食べていて嬉しかったです。みんなと全体でモナすハイランドパークに行き、お昼間を楽しく過ごしました。家族も一緒に行きました。

中3 M.M



ぼくは、5、6日のフレ
ンドの外しゅつが
おもしろかったです。
1日めは、千本松牧
場に行きました。も
もを食べました。お
いしかったです。2日
めは、なすハイランド
パークにいきました。
小4 J.N

ぼくは、棟外出が
楽しかったです。映画
を見たり、プールに行
きたくさん泳ぎました。
また、ふれんどの一
泊旅行が楽しかったで
す。千本松牧場や那須
ハイランドパークに行き
ホテルに泊まりとても楽し
かったです。小6 N.I

ぼくは、林間学校
に行って日光とうし
うぐうを見学しま
した。あと、ロープ
ウェイに乗って、天空
の足湯という、足湯
に入りました。とても
たのしかったです。
あと、おん水プール
に行きました。小5
K.O

夏休みはラウンド・ワ
ンに行き久しぶりに楽し
めたと思う。

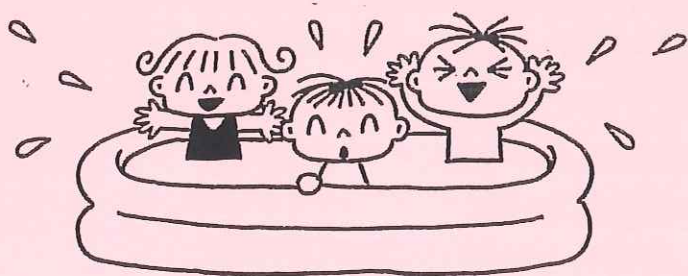
後、バーベキューでい
っぱい食べられて良か
った。夏休みは楽しめた
んじゃないの？ 高1 K.M



いつも温かいご支援ありがとうございます
～寄贈品～

さいたま市児童相談所・(株)チュチュアンナ・
岡戸富美子・ビューティーサロン道・高橋正和・
斉藤悦也・セカンドハーベストジャパン・

(敬称略・順不同)



日誌

*毎月、職員会議・自立支援検討会議を実施

*随時、職員研修を実施

<4月>

3日：A棟外出

5日：C棟年長児外出・G棟外出

6日：B棟外出

8日：小・中・高入学式・始業式

<5月>

1日：A棟外出

2日：F棟残留児外出

4日：B・D・E・G棟残留児外出

6日：小学校家庭訪問～11日まで

15日：小学校除草作業

16日：Jリーグ観戦招待

22日：中学校体育祭

24日：誠和福祉高校中間考査～27日まで

26日：B・F棟新入所

27日：羽生高校中間考査～6/2まで

28日：小学校3・4年社会科見学

誠和福祉高校2年遠足

30日：誠和福祉高校開校記念日

小学校資源回収

31日：中学校修学旅行～6/2まで

<6月>

1日：E棟新入所

9日：羽生高校球技大会～10日まで

10日：中学校開校記念日

11日：羽生高校遠足

16日：中学校到達度テスト～17日まで

誠和福祉高校保護者面談～21日まで

21日：羽生高校保護者面談～25日まで

<編集後記>

楽しい夏休みを過ごした子どもたち！ 様々な体験をして、またひとまわり大きくなったような気がします。今後、ディズニーランドへの遠足やクリスマス会等たくさんある行事のなかで、子どもたちはどんな笑顔を見せてくれるでしょうか。

<7月>

1日：D棟新入所

誠和福祉高校期末考査～6日まで

5日：幼児一泊旅行～6日まで

13日：羽生高校期末考査～20日まで

20日：小・中・誠和福祉高校終業式

21日：小・中・高夏期休業～8/31まで

小学校5年林間学校～22日まで

22日：中学校家庭訪問・三者面談開始

誠和福祉高校2年福祉科実習～8/2まで

29日：G棟新入所

<8月>

5日：学齢児一泊旅行～6日まで

6日：三施設交流ソフトボール大会

10日：E棟残留児外出

13日：F・G棟残留児外出

14日：B棟残留児外出

18日：D棟残留児外出

22日：小学校登校日・除草作業

25日：A棟外出/施設親善球技大会

26日：D棟個別外出・E棟外出

31日：F棟新入所/ G棟外出

<9月>

1日：小・中・高始業式

5日：小学校資源回収

17日：誠和福祉高校文化祭～18日まで

18日：小学校運動会

25日：中学校文化祭合唱コンクール

27日：小・中学校振替休日

28日：中学校到達度テスト

30日：羽生高校前期終業式

平成22年9月吉日